



大賀ハス(古代ハス)

希望

第173号
2021.8月号

発行/済衆館病院広報委員会

医療法人 済衆館 済衆館病院

〒481-0004 北名古屋市鹿田西村前111番地
TEL.0568-21-0811(代表)
FAX.0568-22-7494

e-mail: saishukan@rio.odn.ne.jp
https://saishukan.com

マンスリー 済衆館だより

裏面:子宮頸がんワクチンについて

外来診療担当医表(8月)

		月	火	水	木	金	土
内科	午前	横崎 消化器	渡辺 消化器	森 第1・2・4 糖尿病・膠原病	鶴見 循環器	吉田(勝) 循環器	柳澤 呼吸器
		今村(亜) 循環器	橋本 呼吸器	今村(亜) 循環器	渡辺 消化器	戸部 循環器	多田 第1・2・3 腎臓・リウマチ・膠原病
		森 糖尿病・膠原病	田代 循環器	吉田(勝) 循環器	名倉 脳神経機能外科	伊藤(隆) 脳神経	末澤 消化器
		岡城 循環器	鈴木(重雄) 消化器	横崎 消化器	岡城 循環器	橋本 呼吸器	伊藤(隆) 第1・3 10:30~11:30 脳神経
		舌津 脳神経	伊藤(隆) 脳神経	末澤 消化器	吉田(由) 第1・3・4 糖尿病内分沁	栗木 第1・3・4 消化器・肝臓	担当医
			吉田(由) 糖尿病内分沁	多田 腎臓・リウマチ・膠原病		吉田(由) 第1・3・4 糖尿病内分沁	
外科	午前	川崎	今村(康) 外科・総合診療科	安藤	今村(達)	今村(康) 第1・4 外科・総合診療科	勝野 10:00~
			神谷	河合(純)	川崎	安藤	河合(純)
眼科	午前	半田	半田	半田	半田	半田	半田
	午後 受付時間	半田 13:30~15:30		担当医 13:30~15:30		半田 13:30~15:30	
小児科	午前	植	植	植	臼井 第1・3・4 植 第2	植	植
	午後	植 15:00~16:00	植 15:00~16:00			植 15:00~16:00	
皮膚科	午前				休診		
整形外科	午前	中里	松本 第1・3・4・5	相羽	中里	中里 第1・2・4	松本
		松尾(英)	村山		松尾(英)	栗本 9:30~	佐伯 第1・3 早川 第2・4
歯科・口腔外科	午前	梅村/阿曾	梅村	梅村	梅村	梅村/渡邊	
美容皮膚科	五島 火曜日 14:00~16:00 予約制 シミ・しわ等お肌のお悩みはございませんか? お気軽にご相談ください。						

専門外来

		月	火	水	木	金	土
内科	糖尿病内分沁 浅野 9:00~12:00			糖尿病内分沁 浅野 13:00~15:00	禁煙外来 橋本 14:00~	老年内科 梅垣 (第2・4) 予約制 14:00~16:30	
	消化器・肝臓 栗木 13:30~			呼吸器 柳澤(第1・2・3) 予約制 14:30~15:30	消化器・肝臓 栗木(第1・3・4) 14:30~		
	IBD/便秘外来 渡辺 予約制 14:00~16:00			老年内科 遠藤(第1・3) 予約制 14:00~16:00	腎臓・リウマチ・膠原病 多田 13:30~		
外科	乳腺外科 稲石(第3・4・5) 予約制 9:00~10:30	緩和ケア 井上(第1・3・4・5) 予約制 14:30~15:30		乳腺外科 佐藤(成) (第1・2・4) 予約制 14:00~16:00	泌尿器 遠山 14:00~14:30	脳神経外科 飯塚 (第1・2) 14:00~16:00	形成外科 担当医 9:00~10:00
	緩和ケア 秋山 13:30~16:00	脳神経外科 飯塚(第1・2・3・5) 予約制 14:30~16:00		脳神経外科 担当医(第1) 14:00~16:30			脊髄外科 西村(第1・3) 9:00~11:30
	泌尿器 武東 14:30~16:00	小児外科 勝野 13:00~16:00		脳神経外科 飯塚(第3) 14:30~16:30	脳神経外科 担当医 (第3) 14:00~16:00		脊髄外科 担当医(第2・4) 9:00~11:30
	内分沁外科 日比(八)(第1) 予約制 15:00~16:00	外科 佐藤(榮) 13:30~15:00	脳神経・脊髄外科 担当医 14:00~16:00	脳神経外科 渡邊(第2・4) 14:00~16:00			泌尿器 鈴木(晶)(第2・4) 9:00~12:00
	内分沁外科 富家(第3) 予約制 15:00~16:00			血管外科 今枝 14:00~16:00	泌尿器 担当医 一部予約制 14:00~		

- ★外来は、原則として予約とさせていただきます。
- ★受付時間 午前8:30~11:30
午後の専門外来は診察時間の30分前からとなります。
- ★診察時間 午前9:00~12:00
- ★都合により担当医師が変更となる場合があります。
- ★急患の場合はお電話ください。
時間外・休日も診察致します。
TEL.0568-21-0811(代表)

健診・ドックセンター

●人間ドック ●企業健診

●特定健診 ●特定保健指導

40歳から74歳の健康保険(国民健康保険、健康保険組合、全国健康保険協会、共済組合など)被扶養者(家族)の方も対象となっております。

健診・ドックセンター
TEL.0568-58-1535(直通)

新任医師紹介

外科 佐藤 榮作 先生



今までに培った経験とスキルを活かし、最善の医療を行ってまいります。

子宮頸がんに罹る女性を減らすためのワクチン

新型コロナウイルス感染症の世界的流行(パンデミック)により1日も早いワクチン接種が待たれ、いま日本でも接種がすすめられています。世界各国及び日本からも接種による感染者数・入院患者数・死亡者数の減少など数々の報告がされるようになってきました。順調にワクチン接種が進み、このパンデミックが早く収束することを切に望みます。

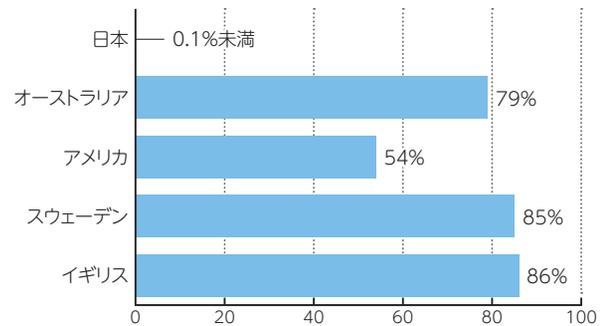
さて、これまでも様々な感染症に対するワクチンが開発実用化されて数え切れない多くの人々が感染あるいは重症化を免れ救われてきています。しかし、いくら有効なワクチンでも接種されなければ人々を救うことができません。現在は副反応を理解したうえでのコロナワクチン接種が優先ですが、世界的にも有効性が証明されているのに日本で接種率が大変低いワクチンがあります。それは子宮頸がんワクチンです。

子宮頸がんとは

子宮頸がんは、**ヒトパピローマウイルス(HPV)**の子宮への感染が原因で引き起こされるがんです。HPVは感染しても多くは一時的でウイルスは自然に排除されますが、感染した状態が長く続くと数年から数十年して子宮頸がんを発症してくることがあります。日本で毎年約1万人が発症して、約3千人が死亡しています。その多くが20~40代の女性です。妊娠出産の最も多い年代です。がんが早期に見つかったとしても、治療により妊娠継続が難しくなったり、早産になるリスクが高くなったりします。

HPVは性的接触により感染するため、HPVに感染する以前の年代にワクチン接種することが最も効果的と考えられます。そのため、子宮頸がんワクチンは小学校6年生から高校1年生に定期接種となっています。現在も定期接種で、3回の接種が必要です。
※標準的な接種は、1回目中学1年生。2回目1か月~2か月後(ワクチンの種類により変わる)。3回目6か月後です。

子宮頸がんワクチン接種率(2018年6月)



日本の子宮頸がんワクチン接種率が低くなってしまっている原因は、ワクチンの有害事象として以下(図2)の1~24のような症状の報告が接種者の一部0.08%(そのうち0.05%は症状改善済み)にあり2013年厚生労働省が積極的勧奨を中止して現在に至っています。

子宮頸がんワクチンの副反応と有害事象

ワクチン接種後に見られる主な副反応(図1)として、発熱や接種した部位の痛みや腫れ、注射による痛み、恐怖、興奮などをきっかけとした失神などが挙げられます。

そしてワクチン初回接種から有害事象として報告された症状が出現するまでの期間は平均9カ月以上です。(ワクチンの影響と考えるには無理があるように思われますが…)

有害事象とされた24症状(図2)について中学3年から大学3年相当の女性約7万人を対象としたアンケート調査で名古屋市立大学の研究論文によると、子宮頸がんワクチンの接種者と非接種者を比較したところ症状の出現頻度に差がなかったと報告されています。有害事象とされた24症状は、元々自律神経の乱れなどの出やすい思春期の女性によく見られる事が多く、そこにワクチン接種の期間が重なったことにより有害事象として報告されたと思われる。

子宮頸がんの予防には、ワクチンだけではなく検診も非常に大事です(厚生労働省から20歳を過ぎたら定期的な検診をすすめられています)。ただし、検診とワクチン接種の両方が確実に行われれば子宮頸がんは撲滅できるとの論文が発表されています。子宮頸がんワクチンで予防できるHPV16型または18型の子宮頸がんは全ての子宮頸がんの67%を占めています。そしてこの子宮頸がんのワクチン有効率は95%です。つまり、ワクチンで子宮頸がんの約2/3を予防できるということになります。もしワクチン接種率を100%にできれば毎年6千人が子宮頸がんに罹ることを免れ、2千人の女性が子宮頸がん死亡せず済むのです。ワクチンを接種し、20歳を過ぎたら2年に1度は子宮頸がん検診を受けることが望まれます。子宮頸がんに罹る女性を減らすために、正確な情報を知って頂き、ワクチンの有効性をご理解頂いた上で、子宮頸がんワクチンの接種をされることを強くお勧めいたします。日本小児科学会、日本産婦人科学会などは以前から国に対し子宮頸がんワクチンの積極的勧奨接種再開を要望し続けております。また、自治体によっては独自にHPVワクチン推進の運動を行い接種率を高めている地域も出てきており、静岡県「静岡HPV接種推進プロジェクト」では、接種件数が2017年に74件であったものが2020年には1,216件まで増加しています。子宮頸がんにより、幼いわが子を残して母親が亡くなるなどの辛い現場に立ち会うことのある産婦人科医師は、特にHPVワクチンの必要性を強く訴えておられます。ワクチンと検診で、子宮頸がんからあなたや家族の身体を守りましょう。

子宮頸がんワクチンについては日本産婦人科学会HP(http://www.jsog.or.jp/modules/jsogpolicy/index.php?content_id=4)に詳細な説明がありますのでそちらをご参照されることもお勧めします。

小児科部長 植 修一郎

図1 ワクチン接種後に見られる主な副反応

頻度	サーバリックス®(2種ワクチン)	ガーダシル®(4種ワクチン)
10%以上	痒み、注射部位の痛み、赤み、腫れ、腹痛、筋痛、関節痛、頭痛、疲労など	注射部位の痛み、赤み、腫れ
1~10%未満	じんま疹、めまい、発熱など	注射部位の痒み、出血、不快感、頭痛、発熱など
1%未満	注射部位の知覚異常、しびれ感、全身の脱力	手足の痛み、腹痛など
頻度不明	手足の痛み、失神など	疲労感、失神、筋痛、関節痛など

(2019年6月時点の添付文書に基づく。厚生労働省ホームページより)

図2 有害事象とされた24症状

1 月経不順	9 光を眩しく感じる	17 物覚えが悪くなった
2 月経量の異常	10 視力が急に低下した	18 簡単な計算が出来なくなった
3 関節や体が痛む	11 めまいがする	19 簡単な漢字が思い出せない
4 ひどい頭痛	12 足が冷たい	20 身体が自分の意思に反して動く
5 体がだるい	13 なかなか眠れない	21 普通に歩けなくなった
6 すぐ疲れる	14 異常に長く寝てしまう	22 杖や車椅子が必要になった
7 集中できない	15 皮膚が荒れてきた	23 突然力が抜ける
8 視野の異常	16 過呼吸	24 手や足に力が入らない

次号は「心臓リハビリテーションについて」です

大賀ハス(古代ハス)

昭和26年、ハス博士といわれた「大賀一郎」博士が、縄文時代に咲いていた古代ハスの種3粒を発見し、そのうちの1粒の開花に成功したものです。

※今号の四字熟語は次回掲載いたします。

●8月1日(日)~8月31日(火) 食品衛生月間 ●8月1日(日)~8月7日(土) 栄養週間

●8月4日(水) 栄養の日 ●8月7日(土) 立秋 ●8月8日(日) 山の日 ●8月15日(日) 終戦記念日

●8月18日(水) 健康食育の日 ●8月21日(土) 献血の日

※東京オリンピックの特例により、2021年は山の日(及び海の日・スポーツの日)が変更になっています。

第173号 2021.8月

発行 済衆館病院広報委員会

医療法人 済衆館 済衆館病院

TEL.0568-21-0811(代表)

〒481-0004 北名古屋鹿田西村前111番地

e-mail: saishukan@rio.odn.ne.jp https://saishukan.com

FAX.0568-22-7494